

東白川村 美しい村づくり 委員会

第72回

- 場 所： 神土交流サロン（ふれあいサロン）
- 時 期： 令和5年4月25日 19：00～21：00
- 参加者： 委員2名 一般5名 行政3名 行政担当2名

【今年度委員会の目的】

- ・ ・暮らしの体験会（仮称） ・ ・

村の方と移住者を中心とした方を「つなぐ」きっかけや場づくり、村の伝統や文化を後世に伝えることを目的とし、村の伝統的な暮らしを村の方から教わるイベントを令和5年度から年に6回開催し2年間で12回実施を目標とする。

第1 村長あいさつ

村長欠席のため、参加者の自己紹介を実施。

第2 話し合い会 ～新規団体「東白川村労働者協同組合」について～

東白川村労働者協同組合の発起人3名のうちの一人である、野村啓さん（美しい村づくり委員）による説明と質疑応答が行われました。

〈説明・質疑応答〉

- ・労働者協同組合は、地域課題を解決する新しい法人制度。
(令和4年10月施行)
- ・労働組合とは異なる団体。労働者協同組合は、組合員が出資し、組合員の意見を反映した事業の運営を行い、組合員自らその事業に従事することを基本理念とする組織。営利を目的としない団体。(出資の持分に応じた剰余金の配分を目的としない。)

- ・事業内容は、軽作業（草刈り、田畑の管理など）、生活サポート（買い物・通院の付き添い、自動車運転の代行、空き家の管理など）、事務作業（オークション代行、発送代行、PC・スマホの設定支援、エクセルなどの事務支援）で、村の景観や生活を支えたい、高校生や大学生の村でのバイト先として仕事の提供を実現したい。
- ・がんばる地域づくり補助金を活用したい。
- ・村からの事業委託を受けたい。
- ・組合員及び発注者を募集していく。
- ・組合に登録したい。
- ・労働組合とどう違うのか？
- ・IT支援のニーズがあるかも。
- ・既存の組織との住み分けは？
 - シルバーさんよりも高い料金設定にしている。また、シルバーさんが受け入れきれない案件を受注する。（野村さん）

第3 暮らしの体験会（仮称）

第1回 朴葉寿司づくり体験会について

村の方と移住者を中心とした方を「つなぐ」きっかけや場づくり、村の伝統や文化を後世に伝えることを目的とし、村の伝統的な暮らしを村の方から教わるイベントを令和5年度から、年に6回開催し2年間で12回の実施を目標としています。

〈年間スケジュール〉

| 令和5年度 | | | | | |
|-------|-------|---------------|----------|-------|----|
| 朴葉寿司 | 鮎の友釣り | 母樹林 ウォーキング | しめ縄 藁 | 味噌づくり | 林業 |

| 令和6年度 | | | | | |
|-------|---|--------------|-----|-------|----|
| 野草 山菜 | 茶 | 紅葉 ウォーキング | 発酵食 | こんにゃく | 林業 |

〈決定事項〉

【日 程】 6月17日（土） 10時からお昼頃まで

【場 所】 はなのき別館 調理室

【参加者】 20人くらいまで

【参加費】 大人500円 子供無料

第4 閉会（20：50）

【次 回】 ◇東白川村がんばる地域づくり補助金申請プレゼン

「東白川村労働者協同組合」

◇暮らしの体験「朴葉寿司づくり」

◇「私の近況報告」

日程：5月26日（金） 19時～21時

場所：神土交流サロン



以上